

GAMES INFORMATION

Volume **3**

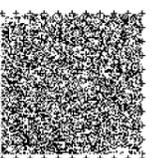
第20回アジア競技大会
(2026/愛知・名古屋)

Aichi-Nagoya 2026



20th Asian Games
Aichi-Nagoya 2026

音声コード
Uni-Voice



X
第20回アジア競技大会
(2026/愛知・名古屋)
@AsianGames_2026



Instagram
第20回アジア競技大会
(2026/愛知・名古屋)
asiangames_2026



Facebook
愛知・名古屋 2026
アジア競技大会
@AsianGames2026AichiNagoya



YouTube
AsianGames_2026
@AsianGames_

[お問い合わせ]

公益財団法人愛知・名古屋
アジア・アジアパラ競技大会組織委員会
TEL.052-951-2026 (代表)
FAX. 052-746-9150
Email.ainagoc@aichi-nagoya2026.org
URL. <https://www.aichi-nagoya2026.org/>



1 アジア競技大会とは

アジア競技大会は、アジア・オリンピック評議会（OCA）が主催するアジア地域を対象にした国際総合競技大会で、原則4年ごとに開催されます。



©OCA

アジア競技大会の歴史

アジア競技大会は第二次世界大戦後まだ間もない1951年、日本を含む11か国の参加のもと、第1回大会が、インドのニューデリーで開催されました。

そこには、戦禍によって引き裂かれたアジア諸国の絆を、スポーツを通じて取り戻し、アジアの恒久平和に寄与したいとの願いが込められました。以来、スポーツにより友情を育み、多様性を認め合うことを通じて、国際平和に寄与する一大イベントとなっています。

日本では1958年に第3回大会が東京で、1994年に第12回大会が広島で開催されました。2026年には第20回大会が32年ぶりに愛知・名古屋で開催されます。



前回大会の開催状況

愛知・名古屋2026大会の前回大会である杭州アジア競技大会が、以下のとおり実施されました。

- 開催期間
2023年9月23日(土)
～10月8日(日)16日間
- 開催場所
杭州(中国)
- 参加選手数
約12,000人
- 実施競技数
40
- 参加国及び地域
45
- 日本の獲得メダル数
金 52個 銀 67個 銅 69個



©OCA

アジア競技大会における特徴的な競技

アジア競技大会では、オリンピック競技だけではなく様々な競技が行われます。特に地域色の強い競技として、中央アジア、東アジア、南アジア、東南アジア、西アジアそれぞれの地域において、幅広く親しまれている競技が実施競技として選ばれており、愛知・名古屋2026大会では、以下の競技が実施されます。

●アジア5地域の競技(5競技)



©2018INASGOC

クラッシュ 中央アジア

投げ技のみで闘い、相手を投げて背中をつける1本勝ちとなり、1本勝ち以外ではポイントの高い方が勝利となる競技です。両者ノーポイントで2分経過すると、帯相撲を行う点にも特徴があります。



©OCA

武術太極拳 東アジア

試合形式には、一定のルールのもとに相手と格闘して勝負を決める競技(散打)と、一定の動作を演武してその技術水準や出来栄を評価する競技(套路)の2種類があります。1990年北京大会から採用されている競技です。



©OCA

カバディ 南アジア

1チーム7人で対戦します。攻撃側の1人が息継ぎなしにカバディと唱えながら相手コートに攻め入り、相手プレイヤーの体にタッチ等を行います。その後息継ぎなしに自分のコートに戻ることができれば得点になります。



©OCA

セパタクロー 東南アジア

キックバレーボールとも呼ばれ、足や頭等を使った競技です。2人制・3人制・4人制があり、対戦しボールがネットを超えて相手のコート内に入ればポイントになります。



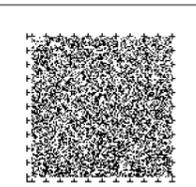
©2018INASGOC

柔術 西アジア

日本の武術にルーツを持つ競技です。組み技と寝技に重点を置き、関節技や絞技を使って相手を制圧することを目指します。1本勝ちもしくは、ポイントが高い方が勝利となります。2018年ジャカルタ大会から採用されました。

カバディの競技説明はOCAのHPより抜粋

音声コード
Uni-Voice



2 大会概要

開催意義

第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）（以下、「愛知・名古屋2026大会」と言う。）は、スポーツ界にとって東京2020オリンピック・パラリンピックの次なる大きな目標となり、拡大するアジアとの交流を一層深める機会となるなど、日本全体にとっても大変意義のある大会です。

大会コンセプト

アスリートセンターの視点

既存施設の活用

先端技術の駆使

伝統と県民・市民性に触れるおもてなし

アジア競技大会の開催を誇りに、更なるスポーツ文化の普及へ貢献

開催概要

●大会期間

2026年9月19日（土）～10月4日（日）16日間

●実施競技

パリオリンピック実施競技（32競技）
アジア5地域の競技（5競技）
組織委員会提案競技（2競技）
OCA提案競技（2競技）

合計41競技

●メイン会場

名古屋市瑞穂公園陸上競技場

●参加国数

アジア45の国と地域

●選手団（選手・チーム役員）

最大15,000人

3 大会エンブレム／スローガン

大会エンブレム



●趣旨

スポーツのもつ躍動感を自由な曲線で描いています。さん然と輝く太陽（OCAシンボル）と、紫・金・緑で作られる中央の直線は、人々が「ひとつ」に集い、未来へ向かう様を表しています。

愛知・名古屋らしく、愛知県の花「カキツバタ」の紫と、「名古屋城」の「しゃちほこ」の金、そして、愛知万博、COP10、ESD ユネスコ世界会議を通じて培われた環境への想いを表す緑で彩っています。

また、紫と中央の直線は「アジア（Asia）」と「愛知（Aichi）」のAを、紫と金は「名古屋（Nagoya）」のNをかたどっています。

大会スローガン

IMAGINE ONE ASIA

ここで、ひとつに。

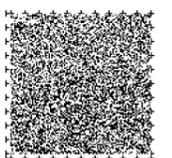
●趣旨

スポーツには、言語や文化、国境を越えて、人々を結びつける力があります。愛知・名古屋2026大会では、スポーツが持つこの力を活かし、さらには、多様性が進む社会に生きる私たちひとりひとりが、それぞれの「ONE ASIA」を想像（IMAGINE）することで、絆を深め、未来へ向かって進んでいけるようにとの願いを込めたものです。

また、選手、ボランティア、観客など大会に関わる人々が、様々な時間や空間、体験や感動を共有し、ひとつになっていこうという思いも込めました。



音声コード
Uni-Voice



愛知・名古屋 2026 大会では、合計 41 競技を実施します。



水泳



アーチェリー



陸上競技



バドミントン



野球・ソフトボール



バスケットボール



ボクシング



ブレイキン



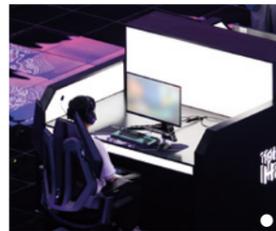
カヌー・カヤック



自転車競技



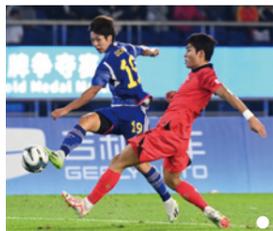
馬術



Eスポーツ



フェンシング



サッカー



ゴルフ



体操



ハンドボール



ホッケー



柔道



柔術



カバディ



空手



クラッシュ



近代五種



ローイング



ラグビー



セーリング



セパタクロー



射撃



スケートボード



スポーツクライミング



スカッシュ



サーフィン



卓球



テコンドー



テニス



トライアスロン



バレーボール



ウエイトリフティング



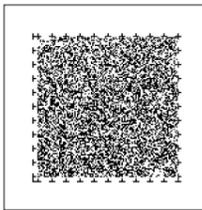
レスリング



武術太極拳

●...©OCA
★...©2018INASGOC

音声コード
Uni-Voice



愛知・名古屋 2026 大会では 55 競技会場を以下のとおり仮決定しております。
 ※仮決定した競技会場については、OCA や AF 等との調整等により変更の可能性があります。



陸上競技 (トラック/フィールド、マラソン)



©2021 株式会社瑞穂LOOP-PFI
 画像はイメージです。

POINT

名古屋市は、瑞穂公園の中心施設としてだけでなく、愛知・名古屋 2026 大会にふさわしい施設として陸上競技場を整備し、大会後も後世の人々に親しまれ利用される、名古屋市のスポーツ振興の拠点となることを目指します。

取組概要

名古屋市は、愛知・名古屋 2026 大会のレガシー (遺産) を踏まえたスポーツ振興の拠点となることを目指して、PFI 事業による名古屋市瑞穂公園陸上競技場の整備を進め、2023 年度から工事に着手し、2026 年度にオープンを予定しています。

12 愛知国際アリーナ

バスケットボール・柔道

POINT

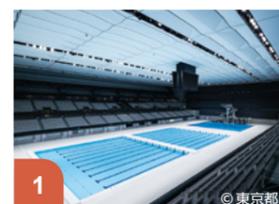
愛知県は、愛知国際アリーナを整備し、国際スポーツ大会などの誘致を可能とし、かつ、現体育館が担ってきた伝統や歴史をさらに発展させていく愛知・名古屋のシンボルとなる施設を目指します。

取組概要

愛知県は、スポーツの国際大会を開催するための国際水準を満たす施設として、PFI 事業による愛知国際アリーナの整備を進め、2022 年 7 月から本体工事に着手し、2025 年 7 月のオープンを予定しています。



©Aichi International Arena Co.,Ltd.
 画像はイメージです。デザインなどは変更になる場合があります。



1 東京アクアティクスセンター
 水泳 (競泳/飛込)



2 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場 [ToBiO]
 水泳 (アーティスティックスイミング)



3 名古屋市総合体育館 [レインボープール]
 水泳 (水球)



4 新舞子マリニパーク
 水泳 (マラソンスイミング)



5 岡崎中央総合公園多目的広場
 アーチェリー



7 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
 陸上競技 (競歩)



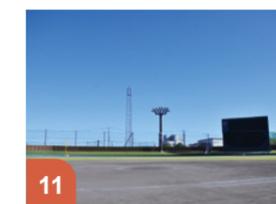
8 一宮市総合体育館
 バドミントン



9 岡崎中央総合公園野球場
 野球・ソフトボール (野球)



10 豊橋市民球場
 野球・ソフトボール (野球)



11 安城市総合運動公園ソフトボール場
 野球・ソフトボール (ソフトボール)



13 金城ふ頭駅前特設コート
 3×3 バスケットボール



14 西尾市総合体育館
 ボクシング



15 愛知県国際展示場 [Aichi Sky Expo]
 自転車競技 (BMX フリースタイル)・Eスポーツ・フェンシング・スケートボード・ブレイキン

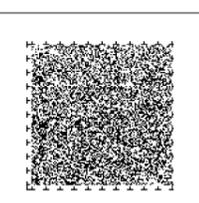


16 三好池カヌー競技場
 カヌー・カヤック (スプリント)



17 矢作川カヌースラロームコース
 カヌー・カヤック (スラローム)

音声コード
 Uni-Voice





18

伊豆ベロドローム
自転車競技 (トラック)



19

新城市内発着コース
自転車競技 (ロードレース)



20

小幡緑地
自転車競技 (マウンテンバイク)



21

**名古屋競輪場
BMXレースコース**
自転車競技 (BMXレーシング)



22

JRA馬事公苑
馬術 (馬場馬術/総合馬術/
障害馬術)



23

豊田スタジアム
サッカー



24

名古屋市港サッカー場
サッカー



25

**ウェーブスタジアム
刈谷**
サッカー



38

東海市民体育館
カバディ



39

豊橋市総合体育館
空手・テコンドー



40

安城市総合運動公園
近代五種



41

**長良川国際レガッタ
コース**
ローイング



26

**名古屋市瑞穂公園
ラグビー場**
サッカー・ラグビー (ラグビー
7s)



27

長良川競技場
サッカー



28

**小笠山総合運動公園
エコスタジアム**
サッカー



29

**京都府立
京都スタジアム**
サッカー



46

**名古屋金城ふ頭
アリーナ**
スカッシュ



47

**田原市赤羽根町大石海岸
(ロングビーチ) 他**
サーフィン



48

スカイホール豊田
卓球



49

**名古屋市東山公園
テニスセンター**
テニス (テニス/ソフトテニス)



30

長居陸上競技場
サッカー



31

**神戸総合運動公園
ユニバー記念競技場**
サッカー



32

**春日井カントリークラブ
東コース**
ゴルフ



33

**名古屋市総合体育館
[レインボーホール]**
体操 (体操/新体操/トラン
ポリン)



50

蒲都市内特設コース
トライアスロン



51

**岡崎中央総合公園
総合体育館**
バレーボール (バレーボール)



52

**小牧市スポーツ公園
総合体育館**
バレーボール (バレーボール)



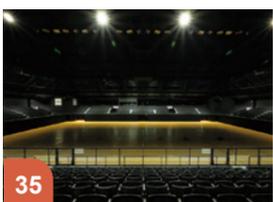
53

碧南緑地ビーチコート
バレーボール (ビーチバレー
ボール)



34

春日井市総合体育館
ハンドボール



35

**豊田合成記念体育館
[エントリオ]**
ハンドボール



36

**岐阜県グリーン
スタジアム**
ホッケー



37

愛知県武道館
柔術・クラッシュ・武術太極拳



54

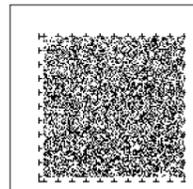
**名古屋市中企業
振興会館**
ウエイトリフティング



55

**名古屋市稲永
スポーツセンター**
レスリング (フリースタイル/グレ
コローマンスタイル)

音声コード
Uni-Voice



2026年までの取り組み

2026年に向けて、大会の魅力等を感じられる様々なイベントが行われます。是非みんなで参加し、一緒に大会を盛り上げていきましょう。

PRイベント

様々なイベントにおいて、愛知・名古屋2026大会をPRしています。



PRブースの様子

アジア競技大会 フラッグハンドオーバー

杭州アジア競技大会閉会式において、次回開催都市である愛知県・名古屋市が、OCA旗を受け取りました。



フラッグハンドオーバー
セレモニー

フラッグツアー

杭州アジア競技大会で受け取ったOCA旗を2023年11月から2024年3月まで愛知県内53市町村及び名古屋市（16区）で展示しました。



フラッグツアーのスタート
イベント

アクセシビリティ・ ガイドライン策定

すべての人にとって安全、安心、快適な大会とするため、大会運営に係る「Aichi-Nagoya 2026 アクセシビリティ・ガイドライン」を策定しました。

杭州アジア競技大会

愛知・名古屋2026大会の前回大会が、中国・杭州で開催されました。詳しくは1ページをご覧ください。



2018
開催都市契約



2019
大会スローガン決定



2020
大会エンブレム決定

文化プログラム

愛知・名古屋をはじめとする日本の歴史や文化・産業を紹介するイベントや、観客や選手等大会に参加する人々の交流を促進するイベント等を実施していきます。

テストイベント

競技運営及び大会運営の能力を高めることを目的に、本大会前にテストイベントを実施します。

カウントダウンイベント

2026年までの節目ごとにイベントを行います。



12月24日に開催された1,000日前イベント



皆さんから寄せられた写真を使い、1,000日前イベントで作成したモザイク画

2025

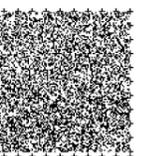
チケット販売開始

聖火リレー

多くの人々の注目と関心を集め、機運醸成や祝祭感を盛り上げるため、大会開催直前に聖火リレーを行います。また、聖火が通過する市町村において、地域色豊かな催しを実施します。



音声コード
Uni-Voice



7 みんなの2026

ボランティア

愛知・名古屋2026大会では、アジア地域の45の国と地域から多くの選手や大会関係者が参加する予定です。これらの大会を成功させるためには、アスリートと並び大会の顔ともいえるボランティアの存在が欠かせません。過去の大会でも数多くのボランティアが活躍し、大会盛り上げの一翼を担ってきました。ボランティア活動への参加を通じて、愛知・名古屋2026大会への理解を深め、選手・観客等と時間や空間、体験や感動を共有しましょう。

【ボランティア内容】

大会期間の前後や期間中、競技会場や宿泊施設などの大会関係施設での選手・大会関係者等への案内・誘導、国内外からの観客への交通案内や競技会場までの案内・誘導等。

【募集開始時期】

2024年10月頃

※募集の詳細な日程や内容は、組織委員会の公式HP・公式SNSにて公表します。



©2018INASGOC

大学連携

学生が大会に主体的に関わり、成長に繋がる取組を実施することを目的に、2023年6月16日、組織委員会と愛知学長懇話会（※）は連携協定を締結しました。大会に向けて、人的分野や教育分野、大会のPRや普及活動など、幅広い分野で連携・協力していくこととしています。

※愛知学長懇話会は、愛知県下の国公立大学の枠を超えて連携し、学術の向上発展に貢献することを目的として1993年に設立されました。現在では愛知県内すべての4年制大学（51大学）の学長（総長）に加え、理事長や学長経験者も任意で加入し、愛知県知事及び名古屋市長も「特別会員」として参画しています。



2023年11月18日
大学連携事業
キックオフイベント
～大会を盛り上げる
アイデアを考えよう！～



2024年2月18日
学生たちによる
アイデア・企画募集
コンテスト表彰式

アスリート委員会

アスリートと大会成功に向けた課題の共有や意見交換を行うため、アスリート委員会を立ち上げました（第1回開催：2023年12月26日）。今後も定期的に委員会を開催し、参加する全てのアスリートが最高のパフォーマンスを発揮できる大会を目指します。



【アスリート委員会メンバー（敬称略）】

2024年4月1日現在

役職	氏名	競技
委員長	谷本 歩実	柔道
副委員長	松田 丈志	水泳
	三阪 洋行	車いすラグビー
	網本 麻里	車いすバスケットボール
委員	荒木 絵里香	バレーボール
	伊藤 則子	パラバドミントン
	栗原 三佳	バスケットボール
	小塚 崇彦	スケート
	佐竹 功年	野球
	寺本 明日香	体操
	戸邊 直人	陸上競技
	廣瀬 誠	パラ柔道
	山田 恵里	ソフトボール

アジア・アジアパラ競技大会の議員連盟

アジア・アジアパラ競技大会推進議員連盟

2020年11月25日、大会の成功に向けた取組を推進することを目的として、超党派の国会議員により議員連盟が設立されました。2023年10月26日には愛知・名古屋2026大会の開催、成功に向けた支援を国に要請しました。

役員	役職	氏名
役員	顧問	遠藤 利明
	会長	橋本 聖子
	事務局長	丹羽 秀樹

上記の他、役員23名/入会者数53名
※役員選任状況、役員数及び入会数は、2023年10月26日時点

アジア・アジアパラ競技大会推進愛知県議会議員連盟及び 名古屋市会アジア・アジアパラ競技大会推進議員連盟

愛知県議会では2017年7月6日に、名古屋市会では2017年5月19日に議員連盟が設立されました。2024年2月8日には両議員連盟が合同で愛知・名古屋2026大会の実現、成功に向けた支援を国に要請しました。

【愛知県議会】

役員	役職	氏名
役員	会長	神野 博史
	副会長	寺西むつみ
		高木ひろし
		木藤 俊郎

上記の他、役員7名/入会者数90名
※役員選任状況、役員数及び入会数は、2023年12月20日時点

【名古屋市議会】

役員	役職	氏名
役員	会長	ふじた和秀
	副会長	加藤 一登
		金庭 宜雄

上記の他、役員9名/入会者数49名
※役員選任状況、役員数及び入会数は、2023年5月16日時点

宝くじの支援及びスポーツ振興くじ(toto)の助成

愛知・名古屋2026大会は、以下の支援及び助成を受けております。



全国自治宝くじの支援を受けています



スポーツ振興くじ(toto)の助成を受けています

音声コード
Uni-Voice

